

令和3年度 学校教育診断アンケート結果 幸田町立北部中

2学期末にかけて実施した学校教育診断アンケート(教育活動評価表)の結果を、2月17日の「学校関係者評価委員会」(書面開催)で評価委員の方からご意見をいただきました。アンケート結果やご意見から、保護者の方々や生徒たちがどんなことを考え、何を感じているかを教職員に還元し、さらに信頼関係を深められるよう、努力していきたいと考えています。ご協力ありがとうございました。

※裏面に集計結果の数値一覧を掲載しました。保護者の皆さんの視点からも、ぜひこの結果を考察してみてください。
※アンケート結果の分析は、「4段階評価のA(あてはまる)」と「B(だいたいあてはまる)」の評価を合わせた数値をもとに生徒・保護者・教職員での三者比較を中心に分析を行いました。

○ 三者比較・前年度比較によるアンケート結果の特徴

1 清掃・あいさつ・部活動・学校行事等について

北部中「3つの柱」の一つである「あいさつ」については、80%以上の生徒や保護者ができていると回答し、「清掃」については、生徒の80%以上が真剣に取り組んでいると回答しています。教職員は、半分前後という結果です。コロナ禍での制限が学校生活にはあります。場や状況に応じた挨拶(会釈等を含む)の指導や、清掃箇所や方法をより具体化し、生徒たちが、さらに進んで取り組めるようにしていきたいと思います。

部活動については、無観客ではありましたが、何とか夏の最後の大会を実施することができました。しかし、依然として、コロナ禍前の部活動には戻っていません。部活動を通して心身を鍛えるとともに、部活動をやってよかったという充実感や満足感が得られるように、限られた時間の中で取り組んでいきたいと思います。

学校行事である体育大会や文化祭については、本年度、「煌北祭」と名づけ、「陸上競技の部」「文化活動発表」「合唱コンクール」「アピールの部」の4部構成とし、1か月半取り組みました。わずかながら昨年度より生徒や保護者ともポイントを落としています。行事を中止するのではなく実施することができるよう、生徒、教職員ともアイデアを出し合い、工夫を凝らしながら行うことができたと思います。

2 授業や家庭学習について

学校生活の一番の中心は、授業です。その授業に対し、90%以上の生徒や全ての教職員が真剣に取り組んでいると回答し、「授業で勝負しよう」という姿勢がうかがえます。その反面、授業中の発言や授業そのもののわかりやすさについては、昨年度より約8.5ポイント下げています。コロナ禍ではありますが、家庭での学習(生活記録「飛翔」への記入)や授業の充実を進めていく必要があると思われます。また、本年度配付されたタブレット端末も、授業や授業以外の場面において、積極的に活用し始めています。

3 信頼関係について

相談できる相手については、友達であっても先生であっても、保護者や教職員は、その割合が昨年度より上がっているのに対し、生徒の割合は、昨年度よりも下がっています。生徒を取り巻く環境は年々複雑になり、人とかかわることや人間関係作りを苦手としている生徒もいます。教職員は、常日頃から生徒の些細な変化に気づくことができるよう「見つめ、見抜き、見届ける」という姿勢で生徒理解を図っていききたいと思います。また、生徒に限らず保護者からの相談も増えています。スクールカウンセラーだけでなく、本年度町に配置されたスクールソーシャルワーカーにも協力を仰ぎながら、家庭・地域・学校が一体となって相互の信頼関係を築いていきたいと思います。

4 その他

避難訓練や学校保健委員会の実施、全学年で防災教育に取り組んだことが、「安全・安心な学校づくり」のポイントをあげたのではないかと思います。また、「きめ細やかな指導」「間違った行動に対しての指導」「子どもの気持ちの理解」についても、昨年度よりポイントをあげてはいるものの、70%前後の数値となっています。来年度以降も、引き続き取り組んでいきたいです。

5 自由記述欄について

部活動の予定表の配付や土日の部活動の活動時間については、再度教職員で確認しました。また、ホームページの更新については、「北部中 today」のコーナーを、毎日写真付きで更新しています。「お知らせ」のコーナーには、各月の主な行事や下校時刻も掲載されていますので、ご活用ください。マメールについては、主に緊急性が高い情報の場合について使用していますので、ご理解をお願いします。



R3学校評価アンケート 回答数 :生徒 549名 保護者 564名 教職員 40名)								
A = あてはまる (そう思う) B = だいたいあてはまる (だいたいそう思う) C = あまりあてはまらない (あまりそう思わない) D = あてはまらない (そう思わない)			R3生徒 A+B %	R2と比較 生徒	R3保護者 A+B %	R2と比較 保護者	R3教職員 A+B %	R2と比較 教職員
生徒	3	学校へ行くことが楽しい。	80.9	-3.2	77.7	-3.2	95.0	-5.0
生徒	4	無言清掃を心がけ、真剣に掃除に取り組んでいる。	81.9	-7.3			55.0	-2.1
生徒	5	大きな声であいさつや返事ができている。	80.4	-2.0	83.7	-0.6	47.5	1.8
生徒	6	部活動に真剣に取り組んでいる。	88.3	-3.0	87.5	-1.8	97.5	6.1
生徒	7	通学路や交通ルールを守って登下校している。	97.5	1.9			47.5	-15.4
生徒	8	当番や学級の係活動、生徒会活動(委員会)に積極的に取り組んでいる。	90.0	-2.8			92.5	6.8
生徒	9	学校行事 (体育大会・文化祭等) に積極的に参加している。	90.5	-0.8	82.3	-1.0	100.0	2.9
生徒	10	北中生としての誇りをもっている。	78.7	-4.8			90.0	-1.4
生徒	11	困ったり悩んだりしたとき、相談できる友達がいる。	86.7	-1.2	83.2	3.5	95.0	6.4
生徒	12	困ったり悩んだりしたとき、相談できる先生がいる。	59.2	-7.3	52.5	1.6	82.5	19.6
生徒	13	授業に真剣に取り組んでいる。	91.1	-2.8			100.0	2.9
生徒	14	授業では、自分の言葉で考えや意見、感想などを発表している。	59.4	-8.6			77.5	17.5
生徒	15	授業は分かりやすい。	76.3	-8.4	59.9	-1.5	87.5	-1.1
生徒	16	ノートや課題、作品などの提出物をきちんと提出している。	86.5	-3.1			90.0	-4.3
生徒	18	家庭での学習時間は、平均して下記の時間である。(学習塾等を含む) A 3時間以上 B 2時間くらい C 1時間くらい D 30分くらい	60.7	-0.5	66.1	2.7		
保護者	18	あなたは、お子さんのことについて、先生に気軽に相談できる。			57.5	-0.4	70.0	7.1
生徒	20	「飛翔」を書き、自分の生活を振り返ることができている。	75.4	-6.8			85.5	-11.6
生徒	21	学校では新型コロナウイルス感染予防に関して 安心できる取り組みがされている。	85.6	2.3	91.0	3.9	100.0	0.0
生徒	19	学校生活や進路について、家の人と話をしている。	82.9	-1.0				
生徒	17	毎日朝食を食べて登校している。	91.6	-0.3				
保護者	3	学校は、学校の様子をわかりやすく知らせている。 (ホームページ、通信等)			83.2	-0.7		
保護者	4	学校は、学校行事や授業参観等をおとして 学校・学級の様子がよく分かるようにしている。			57.4	-4.0		
保護者	5	学校は、保護者・地域の要望や願いに応えようと努力している。			75.2	-1.3		
保護者	6	学校は、避難訓練の実施等、安全教育や防災教育を推進し、 安全・安心な学校づくりに努めている。			91.7	2.6		
保護者	7	学校は、一人一人の子どもにきめ細やかな指導をしている。			68.3	7.7		
保護者	8	学校は、いじめなど子どもの間違っした行動に対してきちんと指導している。			74.1	3.3		
保護者	9	学校は、子どもの気持ちをよく理解する努力をしている。			69.3	5.7		

◆診断アンケートの結果をもとに、令和4年度の教育活動の改善を図り、生徒たちの心身の成長を支えていきたいと考えています。アンケートへのご協力、ありがとうございました。